

ひろしま住まいづくりコンクール 2020 応募要項

趣旨・目的

ひろしま住まいづくりコンクールでは、「ひろしまの住まいづくり」の事例を広く募集します。

住まいづくりの現場で日々生み出されている、建築主の想いや事業者の創意工夫の込められた住まいは、これから住まいづくりをする人にも、とても参考になるものです。

このコンクールは、優れた住まいづくりを表彰し、住まいづくりの見本・参考事例として広く紹介することにより、本県の住環境のさらなる向上と住宅産業の活性化に寄与することを目的としています。

耐震や省エネルギー、本県の地域性などに配慮しつつ、建築主の求めるライフスタイルを形にした、新しい「ひろしまの住まいづくり」が発見できることを期待しています。

応募条件

1 応募者の要件

応募者は、応募作品の住宅の建築主（施主）、設計者、施工者または企画立案者とします。

2 応募対象

平成29年4月から令和2年8月の応募締切までの間に、工事が完了したリフォーム又は新築等の実施例で、次の条件を満足するものとします。

<共通条件>

- 広島県内にある住宅であり、常時居住していること（別荘などは対象外）。
- 住宅の構造、規模は問いません。
- 建築基準法など、建築基準関係規定を遵守していること。
- 過去に当ネットワークが主催した住まいづくりに関するコンクールに応募した作品でないこと。

<リフォーム部門>

- リフォームとは増築・改築・模様替え等をともなう工事を指します（戸建て、共同住宅の別は問いません）。
- リフォーム前の用途は問いません。

<新築部門>

- 戸建て住宅の新築工事であること（建築基準法上の用途が長屋であるものは対象外）。

<空き家再生部門>

- 一定期間以上使用されない状態に置かれていた建築物のリフォームであること。
 - リフォーム前の用途は問いません。
- ※ この部門では、古民家や中古住宅を取得してリフォームした事例など、空き家を題材に地域に根差した住まい方を実現した経緯や取組み等、今後の空き家活用のモデルとして参考にできる住まいづくりの事例を募集します。

3 応募に当たっての注意点

- 応募に当たっては、必ず応募者以外の関係者（建築主、設計者、施工者等）の同意を得てください。
- 同一住宅の複数応募はできません。
- 書類審査の結果入賞候補作品となったものについては、令和2年11月頃に現地審査を行う予定です。現地審査については、応募代表者と個別に日程調整させていただきます。
- 入賞した作品について、関係者（建築主、設計者、施工者等）の同意が得られれば、県内の住宅建築に携わる方（学生等）を対象とした現場見学会の実施を予定しています。具体的な方法は受賞後に関係者と協議をさせていただきます。

応募方法

1 エントリー登録受付・・・・・・締め切り：令和2年8月31日(月)

● 電子申請

下記の URL または右の QR コードより、事前のエントリーをお願いします。



2 応募受付・・・・・・締め切り：令和2年8月31日(月) 当日消印有効

作品ごとに次の①②を作成し、事務局（（公社）広島県建築士会事務局）まで持参または郵送してください（ステープラ等で綴じないこと）。

※データを格納した CD-R での提出も可とします。

① [応募用紙]：下記の URL からダウンロードし、所定の事項を記入してください。

② [プレゼン資料]

● 資料は、以下の内容を盛り込み、A3横長使い2枚以内で作成してください（ひろしま住まいづくり支援ネットワーク HP に掲載している作成例参照）。

- ・設計意図を表現するもの（方位を記した図面、パース、ドローイング、CG など）
- ・施工状況や住まい方が分かる写真（リフォーム部門、空き家再生部門は施工前の写真も含む）
- ・敷地の周辺環境が分かる写真や位置図（撮影位置を明記すること）

● 建築主、設計者、施工者及び企画立案者が特定できる情報を記載しないでください。

● 使用する写真には実際と異なる修正等を行わないでください。

<CD-R で応募する際の注意点>

- ・提出書類①はエクセルデータのまますべてお送りください
- ・提出書類②は PDF 形式にしてください
- ・CD-R の表面に「ひろしま住まいづくりコンクール 2020」、部門、作品名を明記してください

3 エントリー受付・各種様式のダウンロード

<http://www.hiroshima-sumai.com/concours-entry/entry2020>

審査委員会

委員長	福田 由美子	[広島工業大学 教授]
委員	有我 敦	[(独法)住宅金融支援機構中国支店 支店長]
委員	井本 健一	[(公社)広島県建築士会 会長]
委員	豊田 隆雄	[(一社)広島県建築士事務所協会 副会長]
委員	山田 孝延	[(公社)日本建築家協会中国支部 表彰委員長]
委員	岩田 忠二	[(一社)広島県建築センター協会 理事長]
委員	山内 浩和	[広島県住宅産業三団体協議会 広島ハウスメーカー協会 会長]
委員	藪根 拓	[(一社)日本住宅リフォーム産業協会中国四国支部 アカデミー委員]
委員	的場 弘明	[広島県 総括官(建築技術)]

審査の流れ

書類審査 すべての応募作品について書類審査し、入賞候補作品を選定します。



現地審査 入賞候補作品について、現地にて施工状況の審査や、ヒアリング等を行います。



最終選考 書類審査及び現地審査に基づいて、入賞候補作品の中から各賞を決定します。

審査の観点

応募された作品を次の観点から総合的に審査し、賞を選考します。

共通の観点

- 一般家庭で見本となる工事内容や価格で、いつまでも広島県に住みたいと思える魅力ある住まいづくりを実現している。
- 設計や工事の過程で生じた困難や問題を、創意・工夫や技術力によって解決している。

リフォームの観点

- 地域の気候風土に即した省エネ性能、耐震性の向上、バリアフリー化など、それぞれの住宅に合った改修技術を用いて品質の向上を図っている。
- 住まいに対する居住者の思いへの配慮、世代や世帯構成の変化への対応、自分らしいライフスタイルの実現など、多様なニーズに対応している。

新築の観点

- 高い省エネ性、耐震性、耐久性などを備え、長期にわたって活用することが可能な良質な住宅である。
- 県産材や自然素材の利用、地域や街並みとの調和、健康で快適な居住環境の実現など、多様なニーズに対応している。

空き家再生の観点

- 地域の気候風土に即した省エネ性能、耐震性の向上、バリアフリー化など、それぞれの住宅に合った改修技術を用いて品質の向上を図っている。
- 新たな居住者が、地域の気候風土やロケーションを生かし、自分らしいライフスタイルを実現している。

賞

◎ 広島県知事賞 ————— 1点（賞状・記念品）

リフォーム部門

最優秀賞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1点（賞状・記念品）
優秀賞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1点程度（賞状）
奨励賞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1点程度（賞状）

新築部門

最優秀賞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1点（賞状・記念品）
優秀賞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1点程度（賞状）
奨励賞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1点程度（賞状）

空き家再生部門

最優秀賞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1点（賞状・記念品）
優秀賞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1点程度（賞状）
奨励賞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1点程度（賞状）

スケジュール

令和2年	7月17日(金)～8月31日(月).....	エントリー登録受付期間
	8月3日(月)～8月31日(月).....	作品応募受付期間
	10月頃.....	書類審査
	11月頃.....	現地審査
	12月頃.....	最終選考
	12月頃.....	結果発表
令和3年	3月頃.....	表彰式
	4月から約1年間.....	受賞作品展(県内各市町)

応募作品の取り扱い

- 応募作品は、このコンクールの目的にのみ使用します。
※入賞作品については、作品集等を制作するために、別途写真データ等の提出をお願いしています。写真データ等の使用については撮影者の同意を得ておいてください。
※広島県木造住宅生産体制強化推進協議会による「ひろしまの住まい事例集」への掲載を依頼することがあります。
- 氏名などの応募者等に関する個人情報は、適切に管理します。
- 提出された資料は理由の如何を問わず返却しません。
- 応募作品が法令に違反し、又は事実と相違していることが判明した場合、失格とする場合があります。

審査結果の公表及び表彰

- 審査結果は、令和2年12月頃に入賞作品の応募代表者へ文書で通知するほか、「広島県」と「ひろしま住まいづくり支援ネットワーク」のホームページに掲載します。なお、入賞作品の応募代表者以外への通知は行いません。
- 入賞作品については、主催者によって新聞、雑誌、HP等を通じて公表することができるものとします。
- 入賞作品の建築主・設計者・施工者・企画立案者には賞状を授与します。
- 優秀賞以上の作品の受賞者への表彰式を、令和3年3月頃に行います。
- 法令違反等の表彰にふさわしくない事項が判明した場合は、入賞決定後であっても入賞を取り消すことがあります。

入賞特典

- 広島県知事賞及び各部門の最優秀賞作品の建築主には、受賞記念品を贈呈します。
- 入賞作品をまとめた作品集(令和3年2月発行予定、昨年度実績4,000部)を、県内の公共施設や住宅関連イベントの会場等で無料配布します。
- 令和3年4月以降に、県内全23市町の公共施設等で入賞作品パネルの展示会を開催します。

作品提出先

ひろしま住まいづくり支援ネットワーク「ひろしま住まいづくりコンクール2020」事務局

(公社) 広島県建築士会 事務局 〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F
TEL:082-244-6830(代) FAX:082-244-3840 業務時間 9:00～17:00(土日祝を除く)

主催 広島県

ひろしま住まいづくり支援ネットワーク

(広島県、呉市、福山市、三次市、東広島市、廿日市市、(独法)住宅金融支援機構中国支店、(公社)広島県建築士会、(一社)広島県建築士事務所協会、(公社)日本建築家協会中国支部、(一社)広島県建築センター協会、広島県住宅産業三団体協議会、(一社)日本住宅リフォーム産業協会中国四国支部)

後援 中国新聞社、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、国土交通省中国地方整備局